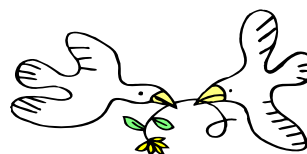


“かたらんね”だより



第1号 H21.9.3 発行

熊本県精神保健福祉センターでは、昨年度より、大切な人を自殺で亡くされた方を対象に、自死遺族グループミーティングを開始しました。

悩みや苦しみを分かち合う場として、これまでどのような活動をしてきたか、この場を借りてご報告したいと思います。また今後は、講演会や遺族ミーティングのご案内のほか、参加者からのメッセージなども載せていく予定です。

このおたよりが、ミーティングに参加できなかったご遺族へのメッセージとなれば嬉しいです。

開催日：奇数月の第4木曜日（H21は9/24, 11/26, 1/28, 3/25）

時間：午後2時～4時

場所：熊本県精神保健福祉センター 3階研修室

熊本市水道町 9-16 電話 096-356-3629

利用方法：予約は必要ありません。直接会場にお越しください。

これまでの活動報告（平成20年11月よりこれまで全5回実施。）

参加人数：14名

活動内容：特にテーマなどは設けていません。みなさんがその時感じた思いや、これまで一人で抱えてこられた思い、亡くされた大切な方への思いなど、さまざまな「思い」を語っていただきました。
もちろん、聞いているだけでもOKです。

スタッフ紹介

勝屋（心理士）	中島（医師）	前川（保健師）	北（心理士）
会の進行役です。皆さんと一緒にこのグループを作り上げていきたいと思っています。	センターの所長です。できるだけ皆さんと共に過ごしたいと思っています。	ただ皆さんといるだけでいい。そんな会です。かたりに（参加しに）きてください。	初めの一步はとても勇気がいると思います。ほんわかモードのスタッフがお待ちしています。

一言コラム

少しずつ秋の気配がおとずれてきましたが、みなさま体調は崩されていませんか？遺族ミーティングを始めて早1年が経とうとしていますが、ようやく、この会に名前がつけました。“かたらんね”には、熊本弁の“参加しませんか”と“語りませんか”の二つの意味があります。みなさんが安心して思いを語り、ゆっくりとその思いを整理していける場になるよう、これからまた一歩ずつ、会を成長させていきたいと思えます。

